

拒絶引用 S 05P 1030 W 000

(19) 日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-62850

(P2004-62850A)

(43) 公開日 平成16年2月26日(2004.2.26)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

G06K 17/00

F 1

G06K 17/00

テーマコード(参考)

5B058

審査請求 有 請求項の数 12 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2002-300246 (P2002-300246)  
 (22) 出願日 平成14年10月15日 (2002.10.15)  
 (31) 優先権主張番号 91116547  
 (32) 優先日 平成14年7月25日 (2002.7.25)  
 (33) 優先権主張国 台湾(TW)

(特許庁注: 以下のものは登録商標)  
 コンパクトフラッシュ

(71) 出願人 502373363  
 富▲華▼企業股▲分▼有限公司  
 台湾桃園市經國路857号10樓  
 (74) 代理人 100080115  
 弁理士 五十嵐 和壽  
 (74) 代理人 100071478  
 弁理士 佐田 守雄  
 (72) 発明者 胡 嘉澤  
 台湾台北市大安区通化街200巷33号7  
 樓  
 F ターム(参考) 5B058 CA01 KA02 KA04 YA20

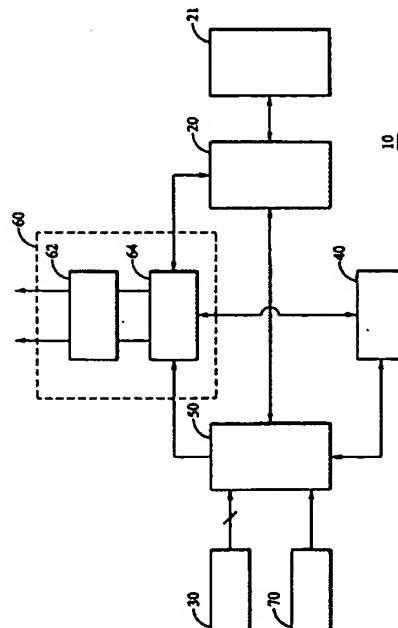
(54) 【発明の名称】ポータブル型データバックアップ装置

## (57) 【要約】

【課題】ホストコンピュータがなくても、フラッシュメモリカードのデジタルデータをバックアップできるポータブル型データバックアップ装置を提供すること。

【解決手段】本発明のポータブル型データバックアップ装置10は、フラッシュメモリカード21からのデジタルデータを読み取るフラッシュメモリ読み取り手段20と、制御信号を生成する入力手段30と、前記デジタルデータを記憶するバックアップ手段40と、前記制御信号を受信した後、フラッシュメモリ読み取り手段がフラッシュメモリカードからのデジタルデータを読み取り、それをバックアップ装置に記憶するように制御する制御手段50と、を備えたことを特徴とする。

【選択図】 図1



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

ホストコンピュータがなくても、フラッシュメモリカードのデジタルデータをバックアップが可能なポータブル型データバックアップ装置であって、  
フラッシュメモリカードからのデジタルデータを読み取るフラッシュメモリ読み取り手段と、  
制御信号を生成する入力手段と、  
前記デジタルデータを記憶するバックアップ手段と、  
前記制御信号を受信した後、前記フラッシュメモリ読み取り手段が前記フラッシュメモリカードから前記デジタルデータを読み取り、それを前記バックアップ手段に記憶するよう 10 に制御する制御手段と、  
を備えたことを特徴とするポータブル型データバックアップ装置。

## 【請求項 2】

前記制御手段に結合され、前記フラッシュメモリカード或いは前記バックアップ手段に記憶された前記デジタルデータを再生する再生手段を備えた請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 3】

前記フラッシュメモリカード或いは前記バックアップ手段に記憶された前記デジタルデータを制御するリモートコントロール手段を備えた請求項 2 に記載の装置。

## 【請求項 4】

前記再生手段は、  
前記制御手段に結合され、前記フラッシュメモリカード及びバックアップ手段に記憶された前記デジタルデータをデコードするマルチメディアデコーダと、  
前記マルチメディアデコーダに結合され、前記マルチメディアデコーダから前記デコードされるデジタルデータを、イメージデータにエンコードするイメージエンコーダと、  
を有する請求項 2 に記載の装置。 20

## 【請求項 5】

前記マルチメディアデコーダは、RS232インターフェースにより、前記制御手段に結合されている請求項 4 に記載の装置。

## 【請求項 6】

外部のホストコンピュータに接続されるUSBインターフェースを備える請求項 1 に記載 30 の装置。

## 【請求項 7】

前記制御手段は、前記フラッシュメモリカードから前記デジタルデータを読み取り、MPEG形式に転換し、前記バックアップ手段に記憶する請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 8】

前記制御手段は、バックグラウンドオーディオ効果を、MPEG形式に転換したデジタルデータに加える請求項 7 に記載の装置。

## 【請求項 9】

前記デジタルデータは、オーディオデータ、MPEGデータ、MP3データ、JPGデータのいずれかである請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 10】

前記フラッシュメモリカードは、コンパクトフラッシュメモリカード、マルチメディアカード、SDメモリカード、スマートメモリカード、メモリスティック或いはマイクロドライブカードのいずれかである請求項 1 に記載の装置。 40

## 【請求項 11】

前記バックアップ手段は、CD書き込み装置、ハードディスク、DVDライタ、コンボドライブのいずれかである請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 12】

前記制御手段は、IDEインターフェースにより前記バックアップ手段に結合されている請求項 1 に記載の装置。

**【発明の詳細な説明】****【0001】****【発明の属する技術分野】**

この発明は、ポータブル型のデータバックアップ装置に関するものである。

**【0002】****【従来の技術】**

フラッシュメモリは、一般に、デジタルカメラ、ノート型パソコン、MP3プレーヤ、PDA等に応用されているが、価格が非常に高い。家庭用電化製品は、メモリ空間がないとき、その電化製品は必要なデータを記憶することができない。このようなとき、メモリに必要なデータをバックアップしなければ、新しいデータは記憶できない。例えば、デジタルカメラのメモリ空間が一杯の場合、ユーザーはデータを、メモリカード読み取り機或いはPCカード等の読み取装置を備えるホストコンピュータにより、バックアップしなければならない。10

**【0003】****【発明が解決しようとする課題】**

前記のように、従来は、ホストコンピュータがないと、大量のデータをバックアップできなかつた。しかも該状況下では、ユーザーはいくつかのメモリカードを必要とするが、メモリカード自体も高価であった。

**【0004】**

そこでこの発明は、前記のような従来のものが有する問題点を解決し、ホストコンピュー20タがなくても、フラッシュメモリカードのデジタルデータをバックアップが可能なポータブル型データバックアップ装置を提供することを目的とする。

**【0005】****【課題を解決するための手段】**

前記目的を達成するために、本発明のポータブル型データバックアップ装置は、フラッシュメモリカードからデジタルデータを読み取るフラッシュメモリ読み取り手段と、制御信号を生成する入力手段と、前記デジタルデータを記憶するバックアップ手段と、前記制御信号を受信した後、フラッシュメモリ読み取り手段がフラッシュメモリカードからデジタルデータを読み取り、それをバックアップ手段に記憶するように制御する制御手段と、を備えたことを特徴とする。30

**【0006】**

本発明のポータブル型データバックアップ装置においては、フラッシュメモリカード或いはバックアップ手段に記憶されたデジタルデータを再生する再生手段を備えてもよい。再生手段には表示機能をもたせてもよい。

**【0007】****【発明の実施の形態】**

上述した本発明の目的、特徴、及び長所を一層明瞭にするため、以下に本発明の好ましい実施の形態を挙げ、図を参照にしながらさらに詳しく説明する。

**【0008】**

図1は本発明のポータブル型データバックアップ装置を示すブロック図であり、ポータブル型データバックアップ装置10は、フラッシュメモリカード21からデータを読み取るフラッシュメモリ読み取り手段20と、イネーブル制御信号を生成する入力手段30と、デジタルデータを記憶するバックアップ手段40と、前記制御信号を受信した後、フラッシュメモリ読み取り手段20がフラッシュメモリカード21からデジタルデータを読み取り、それをバックアップ手段40に記憶するように制御する制御手段50と、からなる。40

**【0009】**

フラッシュメモリ読み取り手段20は、1つ或いはそれ以上のフラッシュメモリカードを受け入れる、シングル或いはマルチポートフラッシュメモリ読み取り手段からなり、記憶されたデジタルデータを読み取る。フラッシュメモリカード21は、コンパクトフラッシュメモリカード、マルチメディアカード、SDメモリカード、スマートメモリカード、マ50

イクロドライブカード等からなり、オーディオファイル、M P E Gファイル、M P 3音楽ファイル或いはJ P Gフォトファイル等のデジタルデータを記憶する。

【0010】

本発明の具体例によると、入力手段30は、キーパッドで、イネーブル制御信号を生成する。バックアップ手段40は、I D Eインターフェース (integrated drive electronics interface, I D E interface) を備えるC D - R O M、C D - R或いはR W、ハードディスク、D V Dライター或いはコンボドライブ等からなる。制御手段50は、フラッシュメモリ読み取り手段20が、ホストコンピュータ(パソコン)なしでも、フラッシュメモリカード21に記憶されたデジタルデータを読み取り、そのデジタルデータをバックアップ手段40に直接記憶するマイクロプロセッサを有している。  
10

【0011】

データバックアップ装置10は、制御手段50に結合され、フラッシュメモリカード21或いはバックアップ手段40に記憶されたデジタルデータを再生する再生手段60を備えている。再生手段60は表示機能も備えている。再生手段60は、マルチメディアデコーダ64とイメージエンコーダ62を有し、マルチメディアデコーダ64は、R Sインターフェース232により、制御手段50に結合されている。例えば、マルチメディアデコーダ64は、フラッシュメモリカード21或いはバックアップ手段41に記憶されたM P 3音楽ファイルをオーディオ信号にデコードし、スピーカなどに出力する。データバックアップ装置10は、更に追記型メディアプレーヤ或いはM P 3プレーヤとして、音楽ファイルを再生或いは表示する。  
20

【0012】

イメージエンコーダ62は、マルチメディアデコーダ64に結合され、デコードされたデジタルデータをエンコードし、ディスプレイに出力する。例えば、イメージエンコーダ62は、マルチメディアデコーダ64によりビデオ信号にデコードされたM P E Gファイル或いはJ P Gファイルを、L C D、T V或いはC R Tモニタにエンコードする。

【0013】

データバックアップ装置10は、リモートコントロール手段70と、該リモートコントロール手段に結合されたU S Bインターフェース (universal serial bus interface, U S B interface) も備える。データバックアップ装置10は、前記U S Bインターフェースにより、外部のホストコンピュータに接続され、外部のホストコンピュータはフラッシュメモリカード21或いはバックアップ手段40に記憶されたデジタルデータの読み書きができる。リモートコントロール手段70は、離れたところから再生手段60を制御して、フラッシュメモリカード21或いはバックアップ手段40に記憶されたデジタルデータを再生、表示する。  
30

【0014】

データバックアップ装置10において、フラッシュメモリカード21がフラッシュメモリ読み取り手段20に挿入されたとき、ユーザーが入力手段30によりイネーブル制御信号を入力する場合、制御手段50は、イネーブル制御信号に従って、フラッシュメモリカード21からデジタルデータを読み取り、バックアップ手段40内に書き込む。これにより、データバックアップ装置10は、ユーザーがホストコンピュータを使用しないときでも、記憶可能メディア内のフラッシュメモリに記憶されたデジタルデータをバックアップすることができる。更に、コンピュータ装置或いは余分なフラッシュメモリカードなしでも、フラッシュメモリカードに記憶されたデジタルデータをバックアップすることができ、これによりユーザーの利便性を向上することができる。更に、制御手段50からのイネーブル制御信号は再生手段60が記憶したファイルを再生或いは表示できるようにする。  
40

【0015】

制御手段50は、J P Gファイルとオーディオファイルの整合をM P E Gフォームにする。その上、制御手段50はバックグラウンドサウンドをオーディオファイル内で整合することができる。制御手段50は更に、所定の方式で整合ファイルを表示することができる  
50

。オーディオファイルが、一時に表示されるように設定される場合、イメージはリモートコントロール手段 70 により切り替えられる。制御手段 50 は更に、連続して表示されたファイル間で切り替え時間を設定することができる。

【 0 0 1 6 】

J P G イメージファイルとオーディオファイルを、M P E G 形式に整合し、コンピュータ装置がなくても、新しいファイルを追記型メディアにバックアップし、書き込まれたファイルは公知の方法で再生或いは表示することができる。

【 0 0 1 7 】

本発明では好ましい実施の形態を前述の通り開示したが、これらは決して本発明に限定するものではなく、当該技術を熟知する者なら誰でも、本発明の精神と領域を脱しない範囲 10 内で各種の変更や修正を加えることができ、従って本発明の保護範囲は、特許請求の範囲で指定した内容を基準とする。

【 0 0 1 8 】

【 発明の効果 】

本発明は、前記のような構成からなるので、ホストコンピュータがなくても、フラッシュメモリカードのデジタルデータをバックアップできるというすぐれた効果がある。

【 図面の簡単な説明 】

【 図 1 】 この発明の一実施の形態を示すブロック図である。

【 符号の説明 】

- |     |                   |    |
|-----|-------------------|----|
| 1 0 | ポータブル型データバックアップ装置 | 20 |
| 2 0 | フラッシュメモリ読み取り手段    |    |
| 2 1 | フラッシュメモリカード       |    |
| 3 0 | 入力手段              |    |
| 4 0 | バックアップ手段          |    |
| 5 0 | 制御手段              |    |
| 6 0 | 再生手段              |    |
| 6 2 | イメージエンコーダ         |    |
| 6 4 | マルチメディアデコーダ       |    |
| 7 0 | リモートコントロール手段      |    |

【 図 1 】

